



顧問作品解説

125489棟

有り体に言って、写真もタイトルも意味がよくわからない。ある意味、ぶっきらぼうな写真だ。普通はもう少し、見る人の立場になって、写真を整えたり、「寄せ」たりするのだが、そういう気配はない。だが、作者がそこに何かを「感じ」、シャッターを切ったのだなという意味は写真から不思議に立ち上ってくるのである。「未完の神器」かもしれない。しかし、作者が「整え」、「寄せ」たらどうなるのか、先は読めない。今後の写真の変化が実に楽しみな人である。

